

# 安 全 情 報

No 22 / 2015

警察官と犯人との銃撃戦により、一般人2名が負傷する事件が発生

12月10日(木)午前7時30分頃、カラカス首都圏チャカオ市チャカイト地区において、警察官と犯人との銃撃戦が発生し、犯人が発砲した銃弾により、バス停で並んでいた一般人2名が重傷を負う事件が発生しました。10日は、カラカス首都圏だけでも他に2件の銃撃戦が発生しており、下記情報を参照頂き、注意をお願いします。

## 記

### 1 発生日時

平成27年12月10日(木)午前7時30分頃

### 2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市チャカイト地区チャカイト駅出入口付近の果物店前路上

### 3 被害者等

#### (1) 死者

犯人 1名(男性 26歳)

#### (2) 負傷者

ア) 一般人 2名(男性24歳, 女性44歳)

イ) 警察官 1名(男性21歳)

### 4 概要

チャカオ市警察官2名がパトロール中、上述の場所において、不審な男1名を発見したことから職務質問を行い、所持品検査を行おうとしたところ、犯人は突然、けん銃を取り出し、やみくもに発砲しました。これにより、警察官1名が負傷したほか、近くのバス停で並んでいた一般人2名も巻き込まれ重傷を負いました。警察官は、逃走を図った犯人の背中に銃弾を浴びせましたが、犯人は、近くにいたタクシーを強奪し逃走しました。その後、応援に駆けつけた警察官が追跡した結果、アラディンホテル(エル・ロサル地区)付近で負傷した犯人を逮捕しました。犯人は、そのまま病院に搬送されましたが、死亡しました。

### 5 注意事項

(1) ベネズエラでは、1, 200万丁のけん銃が流通していると言われ、その多くが犯罪等に使われています。また、許可無くけん銃を所持することは違法となりますが、多くの市民が、護身用に所持・携帯しているのが現状です。

(2) 外出中、発砲事件に巻き込まれた際は、直ぐにその場から避難することが重要です。

それが不可能の場合は、その場に伏せるか、自動車や壁等の障害物に姿勢を低くして身を隠して下さい。ただし、自動車のドアや後部付近、木製のドア・壁、灌木等は銃弾が貫通しますので、必ず自動車のフロントエンジン付近やコンクリート製の壁、大木の幹等に身を隠すようにして下さい。